



Daiwa House®
Group

2021年4月28日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

**■北海道初 JR・地下鉄の両駅と直結する物件、「超高層 ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業」に採択
「新さっぽろ駅周辺地区 G・I 街区開発プロジェクト」内の超高層タワー分譲マンション
「プレミスタワー新さっぽろ」概要決定**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、現在、「新さっぽろ駅周辺地区 G・I 街区開発プロジェクト」の I 街区において、分譲マンション「プレミスタワー新さっぽろ」を建設中ですが、その概要が決定しましたので、お知らせします。

なお、2021年5月1日より、マンションギャラリーをグランドオープンし、同年6月中旬より販売開始を予定しています。



【外観パース】

現在建設中の「プレミスタワー新さっぽろ」は、約 39,200 m²の敷地に、分譲マンションやホテル、商業施設、共用駐車場のほか、医療施設 4 棟の開発を進めている「新さっぽろ駅周辺地区 G・I 街区開発プロジェクト」の I 街区内に建設する分譲マンションです。

本物件は、北海道初となる JR「新札幌駅」・地下鉄「新さっぽろ駅」に直結する、地上 30 階建て・総戸数 220 戸の超高層タワー分譲マンションで、経済産業省が実施する「超高層 ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業」※1に当社で初めて採択されました。※2

※1. 地域ごとに設定された断熱性能基準をクリアし、かつ 6 階以上の賃貸住宅やマンションで、同一規模の一般的な共同住宅と比べてエネルギー消費量を 20%以上削減する「ZEH-M Oriented」に認定。

※2. 「平成 31 年度超高層 ZEH-M（ゼッチ・マンション）実証事業」において、当社で初めて超高層 ZEH-M 実証事業に採択。2021 年 1 月 8 日に情報発信した「プレミスタワー靱本町」は、「令和 2 年度超高層 ZEH-M 実証事業」の採択物件のため、本物件が先行して採択。

●ポイント

1. 「新さっぽろ駅周辺地区 G・I 街区開発プロジェクト」内での大規模複合開発
2. 北海道初となる JR・地下鉄の両駅に直結し、交通利便性と生活利便性を備えた立地
3. 当社初「超高層 ZEH-M 実証事業」に採択
4. 地上 30 階建て・総戸数 220 戸の超高層タワー分譲マンション

1. 「新さっぽろ駅周辺地区 G・I 街区開発プロジェクト」内での大規模複合開発

「新さっぽろ駅周辺地区 G・I 街区開発プロジェクト」は、本物件やホテル、商業施設、共用駐車場のほか、医療施設 4 棟を建設し、隣接する「子育て支援施設」と合わせて、新さっぽろエリアに新しい都市機能を充実させることを目指します。

また、天然ガスコージェネレーションシステムを備えた「エネルギーセンター」※3 を「(仮称)メディカル D」1 階に設置予定です。本システムと AI を活用し、一体的なエネルギー管理を行うことで、街区全体で CO₂ を約 35%削減し、省エネ・低炭素化に寄与します。

あわせて、災害による停電時においても、必要なエネルギーを I 街区の各施設および本物件へ供給し安全・安心な街を提供します。

※3. 天然ガスコージェネレーションシステムは、天然ガスを燃料として発生するエネルギーで発電機を駆動し電力を発生させ、同時に排熱を給湯、暖房などに利用。



【「新さっぽろ駅周辺地区 G・I 街区開発プロジェクト (I 街区)」(イメージ図)】

2. 北海道初となる JR・地下鉄の両駅に直結し、交通利便性と生活利便性を備えた立地

本物件およびホテル、商業施設、共用駐車場のほか、医療施設 4 棟は、JR「新札幌駅」・地下鉄「新さっぽろ駅」の両駅と「アクティブリンク (屋内空中歩廊)」でつなぐ※4 ことで、季節や天気によって左右されない歩行動線を確保します。

また、駅ビル「DUO1・2」や「イオン新さっぽろ店」、「サンピアザ」、「カテプリ」など大型ショッピング施設も隣接する生活利便性の高い立地です。

あわせて、I 街区内に開発予定である人々の憩いの場となる公園「アクティブガーデン」や周辺にも「もみじ台緑地」(徒歩 8 分) など、多数の自然や公園が点在しています。

※4. 両駅と「アクティブリンク」との間に、別の空中歩廊を設けて接続予定。「アクティブリンク」は楕円形の部分のみを示す呼称。



【「アクティブリンク (屋内空中歩廊)」】



【「DUO1・2」「イオン新さっぽろ店」】



【「もみじ台緑地」】

3. 当社初「超高層 ZEH-M 実証事業」に採択

「プレミスタワー新さっぽろ」は、省エネルギー性能に優れた住まいとして、「平成 31 年度超高層 ZEH-M 実証事業」に採択されるとともに、BELS^{※5}による最高等級を取得した分譲マンションです。

二重サッシや Low-E 複層ガラスなどで建物の基本性能を向上させ、パネルヒーターや熱交換形換気機器「ロスナイセントラル換気システム」^{※6}などを採用することで、一般的な共同住宅^{※7}に比べ、一次エネルギー消費量を約 27%削減します。室内環境を快適に保ち、環境にも優しい暮らしを実現します。



※5. 建築物省エネルギー性能表示制度のことで、新築・既存の建築物において、省エネ性能を第三者評価機関が評価し認定する制度。

※6. 室外の空気を室内に取り込み、室内の汚れた空気を室外へ排出するシステム。また、熱交換器が外気を室温に近づけて給気し、室外への排気の際も温度を下げて排気するため、冷暖房中の室内の快適さを損なわずに換気可能。あわせて、少ない風量で効果的に換気し、「ロスナイエレメント」が防音材の役目を果たし、室外の音を軽減する。ただし、キッチンのレンジフードは除く。

※7. 国土交通省が公布した「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」で定める基準建物。

4. 地上 30 階建て・総戸数 220 戸の超高層タワー分譲マンション

「プレミスタワー新さっぽろ」は、地上 30 階建て・総戸数 220 戸の超高層タワー分譲マンションです。

当マンションの間取りは、幅広いお客さまにご満足いただけるよう、専有面積 50.05 m² (1LDK) ~120.34 m² (4LDK) の計 16 プランを用意しました。

また、共用施設には「パーティールーム」や「フィットネスルーム」、来訪者が宿泊できる「ゲストルーム」を設けました。

あわせて、Wi-Fi 環境を備えリモートワークにも対応した「ワーキングラウンジ」や「スカイラウンジ」など、共用施設を充実させました。



【「パーティールーム」】



【「ゲストルーム」】



【「ワーキングラウンジ」】



【「スカイラウンジ」】

【建物の概要】

物件名称	: 「プレミスタワー新さっぽろ」
所在地	: 北海道札幌市厚別区厚別中央 1 条 6 丁目 493-37 他
交通	: JR 千歳線「新札幌駅」から徒歩 4 分 地下鉄東西線「新さっぽろ駅」(4 番出入口) から徒歩 4 分
敷地面積	: 4,234.35 m ²
建築面積	: 1,312.29 m ²
延床面積	: 24,655.60 m ²
構造・階数	: 鉄筋コンクリート造地上 30 階建て、地下 1 階建て(一部鉄骨造)
事業主・売主	: 大和ハウス工業株式会社
設計	: 株式会社ドーコン
施工	: フジタ・大成建設特定建設工事共同企業体

着 工 :2020年7月2日
 販売開始 :2021年6月中旬
 竣工 :2023年5月中旬(予定)
 入居開始 :2023年7月下旬(予定)
 総戸数 :220戸

(別途ゲストルーム3戸、ワーキングラウンジ1戸、フィットネスルーム1戸、パーティールーム1戸、スカイラウンジ1戸、管理事務室1戸)

専有面積 :50.05㎡~120.34㎡

間取り :1LDK~4LDK

販売価格 :3,000万円台~1億8,000万円台 ※1,000万円単位(予定)

お客さま 「プレミストタワー新さっぽろ」マンションギャラリー

お問合せ先 TEL : 0120-432-220


営業時間 : 10:00~18:00 定休日 : 火曜・水曜日(祝日除く)

ホームページ <https://www.daiwahouse.co.jp/mansion/hokkaido/shinsapporo/>



【現地案内図】





**エコ・ファースト企業
環境大臣認定**

We Build ECO
Daiwa House Group

私たちは、「未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい」との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を

大和ハウス工業は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

以上

お問い合わせ先

広報企画室 東京広報グループ 03(5214)2112